

# 地震発生から3日間

※東京都帰宅困難者対策条例(平成25年4月施行)概要

＜事業者の取組＞

■従業員の一斉帰宅の抑制

○施設の安全を確保した上で、従業員を事業所内に留まらせてください

○必要な3日分の水や飲料などの備蓄に努めてください。

株式会社 フィジカル・ダイアログ

項目 \ 時間	地震発生 0分～2分	地震直後 2分～5分	5分～10分	10分～半日	半日～3日
耐震 転倒防止	自分の身 を守る	出入口確保 火の確保	オフィス内の 安全確認	近隣安否確認 助け合い	自分達でしのぐ
事前準備	落下物か ら身を守り 大きな什 器や機器 から離れ る	どのような立 派な建物で も揺れによ る軋みで、ド アや窓等 開かなくなる	身の安全が確 保出来たらス タッフやゲスト 等安全を確認 する	個人では限界 があるので、 近隣やスタッフ と共に協力し 合って活動す る	電気や電話などのライフラインをはじめ食料の流通が途絶えるため、自らがしのげる備えを用意

※震度6・7クラスの強震動の場合は、火を消すよりもまず身を守る。

事前対策	初期活動		避難生活
<p>☆オフィス内</p> <p>□耐震プロテクターゲル</p>	<p>☆オフィス内</p> <p>□防災ヘルメット</p> <p>□消火器/消火剤</p> <p>※津波対策</p> <p>□TSUNA GUARD</p>	<p>☆オフィス内分散備蓄</p> <p>□脱出対策→緊急脱出用工具「レスキューバール」</p> <p>□灯り対策→・ソーラーパネル充電式「ランタン」 ・手巻き式ラジオライト「ホワイトレスキュー」</p> <p>□火災対策→防煙マスク「レスキューマスク」</p> <p>□情報収集/所在発信→手巻き式ラジオライト「ホワイトレスキュー」</p>	<p>☆備蓄倉庫</p> <p>□トイレ対策→携帯・簡易トイレ</p> <p>□寒さ対策→簡易寝袋</p> <p>□寒さ及び床対策→「エアークッション」</p> <p>□メガネ・コンタクトレンズ対策→「アドレンズエマージェンシー」</p> <p>□ストレス対策→「プライバシーサークル」</p> <p>□水対策→ストロー浄水器「mizu-Q」</p> <p>□飲料水対策→保存水5年等</p> <p>□食料対策→カンパン、備蓄用缶詰5年等</p> <p>□物資等運搬→「かいだんのぼる君」</p>